

<出場した国際スキー連盟公式大会の結果>

開催日	開催地	開催国	レースカテゴリー	レース種目	順位	FISポイント
2016/4/17	八幡平	日本	FIS Race	スラローム	2位	18.77
2016/4/16	八幡平	日本	FIS Race	スラローム	2位	21.08
2016/4/14	野沢温泉	日本	FIS Race	スラローム	優勝	9.89
2016/4/13	野沢温泉	日本	FIS Race	スラローム	4位	18.14
2016/4/12	野沢温泉	日本	FIS Race	ジャイアントスラローム	7位	30.06
2016/4/11	野沢温泉	日本	FIS Race	ジャイアントスラローム	CXL	
2016/4/10	ニセコ	日本	FIS Race	ジャイアントスラローム	CXL	
2016/4/9	ニセコ	日本	FIS Race	ジャイアントスラローム	CXL	
2016/4/2	阿寒湖温泉	日本	FIS Race	スラローム	2位	16.82
2016/3/27	手稲	日本	National Championships(全日本選手権)	スラローム	2位	10.82
2016/3/26	手稲	日本	National Championships(全日本選手権)	ジャイアントスラローム	2位	15.94
2016/3/23	Yuzhno-Sakhalinsk	ロシア	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	ジャイアントスラローム	DNF2	
2016/3/22	Yuzhno-Sakhalinsk	ロシア	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	ジャイアントスラローム	5位	20.68
2016/3/21	Yuzhno-Sakhalinsk	ロシア	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	8位	17.2
2016/3/20	Yuzhno-Sakhalinsk	ロシア	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	12位	26.48
2016/3/7	志賀高原	日本	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	DNF2	
2016/3/6	志賀高原	日本	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	2位	11.66
2016/3/4	野沢温泉	日本	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	ジャイアントスラローム	7位	20.23
2016/3/3	野沢温泉	日本	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	ジャイアントスラローム	10位	18.46
2016/3/1	白馬	日本	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	優勝	6.09
2016/2/29	白馬	日本	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	8位	15.89
2016/2/14	湯沢苗場	日本	FIS World Cup	スラローム	DNF1	
2016/1/21	Yongpyong	韓国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	ジャイアントスラローム	7位	31.99
2016/1/20	Yongpyong	韓国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	ジャイアントスラローム	5位	29.76
2016/1/19	Jisan Resort	韓国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	32位	75.67
2016/1/18	Jisan Resort	韓国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	優勝	12.54
2016/1/15	Bear's Town	韓国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	3位	20.95
2016/1/14	Bear's Town	韓国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	優勝	12.62
2016/12/21	Pozza	イタリア	European Cup	スラローム	DNF1	
2015/12/19	Kronplatz - Plan de Corones	イタリア	FIS Race	スラローム	37位	51
2015/12/16	Wan Long Ski Resorts	中国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	優勝	12.42
2015/12/15	Wan Long Ski Resorts	中国	Far East Cup(アジアコンチネンタル)	スラローム	5位	16.94
2015/12/10	Passo Monte Croce	イタリア	FIS Race	スラローム	10位	27.34
2015/12/9	Passo Monte Croce	イタリア	FIS Race	スラローム	9位	21.79
2015/12/1	Val Thorens	フランス	FIS Race	スラローム	14位	38.8
2015/11/24	Arosa	スイス	FIS Race	ジャイアントスラローム	56位	58.71
2015/9/1	Coronet Peak	ニュージーランド	Australian New Zealand Cup	スラローム	DNF1	
2015/8/31	Coronet Peak	ニュージーランド	Australian New Zealand Cup	ジャイアントスラローム	CXL	
2015/8/30	Coronet Peak	ニュージーランド	Australian New Zealand Cup	ジャイアントスラローム	41位	75.44
2015/8/29	Coronet Peak	ニュージーランド	Australian New Zealand Cup	スラローム	20位	32.25
【備考】	カテゴリー順	※FISポイントとは、国際スキー連盟が運営するランキングシステムです。				
	・FIS World Cup(ワールドカップ)	各大会に出場する選手のレベル(ランキング)によってポイントが決まり、種目ごとに獲得した				
	・Far East Cup(アジアコンチネンタル)その他の各大陸大会	低い2つの平均が採用されます。ポイントの低い選手ほど順位は上位になっていき、				
	・National Campionships(全日本選手権)	0点が世界ランキング1位、15点では100位程になります。				
	・FIS Race	※「DNF1→1本目コースアウト」「CXL→大会の中止」				
		※「ジャイアントスラローム→大回転Giant Slalom(GS)」「スラローム→回転Slalom(SL)」				

<Far East Cup アジアコンチネンタル カテゴリーでの結果 >

名前	国	総合 (ALL)		回転 (SL)		大回転 (GS)		スーパー大回転 (SG)	
		順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
JUNG Dong-hyun	KOR	1	955	1	764	10	191		
OHKOSHI Ryunosuke	JPN	2	859	2	671	11	188		
MAYTAKOV Sergei	RUS	3	782	4	340	1	440	35	2
PYASIK Evgenij	RUS	4	674	7	264	3	370	14	40
TRIKHICHEV Pavel	RUS	5	562	28	110	4	340	4	112
ULYANOV Dmitrij	RUS	6	550	16	168	6	317	7	65
KIM Hyeon-tae	KOR	7	546	3	400	20	120	19	26
NARITA Hideyuki	JPN	8	516	13	182	5	334		
EFIMOV Simon	RUS	9	501	6	273	15	148	6	80
KYUNG Sung-hyun	KOR	10	456	9	231	8	225		
ZHILIN Alexey	RUS	11	449	43	55	2	379	24	15
SHIN Masanori	JPN	12	445	11	217	7	228		
KRYZL Krystof	CZE	13	380	14	180	9	200		
NAKAMURA Kazushi	JPN	14	354	5	276	32	78		
ANDRIENKO Aleksander	RUS	15	341	48	45	12	166	3	130
PARK Je-yun	KOR	16	276	10	225	42	51		
WALCH Magnus	AUT	17	272	26	122	13	150		
DRUGOV Yuriy	RUS	18	265	33	73	14	150	13	42
ZVEJNIEKS Kristaps	LAT	19	264	8	236	56	28		
STROLZ Johannes	AUT	20	260	15	170	28	90		
KOYAMA Yohei	JPN	21	254	12	199	38	55		
BORODAYKIN Artem	RUS	22	232			30	82	1	150
ISHII Tomoya	JPN	23	230	19	155	33	75		
KUZNETSOV Ivan	RUS	24	225			29	85	2	140
NOVIKOV Vladislav	RUS	25	217	34	72	21	116	18	29
BINDERITSCH Bernhard	AUT	26	197	37	68	17	129		
KAKIZAKI Yumenosuke	JPN	27	197	38	58	16	139		
MYAGKOV Fedor	RUS	28	189	90	3	19	126	9	60
NAKAMURA Shun	JPN	29	186	22	134	41	52		
SHIMIZU Dai	JPN	30	183	23	132	43	51		

【備考】

- ・ワールドカップと各大陸コンチネンタルカップは、シリーズ戦で行われFISポイントとは別の総合ポイントで争われます。
- ・ポイントは1大会につき 1位:100点 2位:80点 3位:60点 4位:50点 5位:45点 6位:40点 7位:36点 8位:32点・・・ 28位:3点 29位:2点 30位:1点
- ・12月の中国から始まり、韓国、日本、ロシアを転戦していき、総合と各種目の優勝選手には来季のワールドカップシリーズの個人枠が与えられます。
- ・回転、大回転、スーパー大回転、ダウンヒル、コンビが行われていますが、今季のダウンヒルとコンビは積雪不足などにより全大会中止になりました。

<直近4年間の世界ランキング>

種目	2015-16		2014-15		2013-14		2012-13	
	順位	FISポイント	順位	FISポイント	順位	FISポイント	順位	FISポイント
回転 (SL)	42 (2)	7.99	105 (5)	12.67	49 (2)	8.91	75 (3)	10.67
大回転 (GS)	116 (4)	17.2	396 (18)	27.63	101 (2)	13.82	214 (6)	20.55
スーパー大回転 (SG)	2281 (117)	152.61	1234 (54)	101.74	549 (6)	55.88	2752 (288)	203.58
ダウンヒル (DH)		—		—		—		—
コンビ (SC)	1578 (55)	329.36	1060 (21)	219.57	840 (10)	146.38	1348 (35)	254.04

※ ()内は国内ランキング。各年FIS1stより。2015-16は7月に更新予定。

<国際オリンピック委員会・国際スキー連盟の主催する公認大会の 카테고리について>

・オリンピック、世界選手権、ワールドカップ

「Olympic Games ・ World Ski Championships ・ World Cup」

※ワールドカップは世界各国で、各種目約10大会ずつ、合計50大会ほどがシリーズ戦で行われ総合ポイントが争われます。

※オリンピック・世界選手権の出場にはスキー連盟の規定があります。

・各大陸コンチネンタルカップ

「アジア : Far East Cup」

「ヨーロッパ : European Cup」

「アメリカ : Nor-Am Cup」

「南アメリカ : South American Cup」

「オーストラリア : Australia New Zealand Cup」

※アジアコンチネンタルカップ、またその他の各大陸コンチネンタルカップもワールドカップと同様にシリーズ戦(約30大会)で行われ、

総合または種目別優勝をすることによりワールドカップの個人出場枠が獲得できます。

・各国選手権大会

「全日本選手権 : National Championships」

・各地域の公認大会

「国際スキー連盟公認大会 : FIS Race」

※世界中で年間約500大会ほど開催されており、決められた基準をクリアすると格上の大会に出場できます。

※すべてのカテゴリーでFISポイントが与えられ、成績によって世界ランキングが決まります。

※ジュニア世代別や大学生の制限のあるカテゴリーもあります。

※アルペンスキー競技には、回転(SL)・大回転(GS)・スーパー大回転(SG)・ダウンヒル(DH)・コンビ(SC)の5種目があります。

※基本的な大会期間は10月から4月までとなっています。南アメリカとオーストラリア大陸のみ8月と9月の開催になります。

※国際スキー連盟の傘下にあるウインタースポーツは、同じ制度で大会が開催されています。

※FISとは、国際スキー連盟(Federation International Ski)の省略です。

